

## セイヨウツキミソウ、キバナコスモス、……

「打瀬2丁目公園」花壇の年間計画決まる

2番街とメッセ大通りとの間に建設中の「打瀬2丁目公園」で花壇の自主管理を目指す住民グループ「菜の花クラブ」(代表=犬井千年さん)では、どの時期になにを育てるか、年間を通じた予定を下に掲げた「花ごよみ」のように決めました。今月18日開催予定のオープニングイベントを皮切りに、この予定表にしたがって花壇づくりを進めていくことになります。

花壇は公園を横切る園路内にできるもので、園路に沿って全部で4区画(99年3月1日発行号参照)。広さは合計で93㎡に達します。予定では、このうち1区画をハーブ園として、セイヨウネギ、カモミール、ミント、オレガノなどを植えるほか、残る3区画を一体ととらえ園路に並行に設けた5列の畝(うね)に季節に応じた花を植えていきます。両端の1列目と5列目にはセイヨウツキミソウとムラサキツククサを、真ん中の3列目にはキバナコスモスとハウセンカを、という具合です。

植える草花はどれも、打瀬中学校の校内やその近くで前校長の渡辺昭さんが育てていたものです。菜の花クラブでは3月の発足当初から渡辺さんの協力のもと、潮風の強さの予想される土地柄でなにを植えるかを検討してきた結果、中学校で栽培実績のある草花を選びました。列の間に枯れ草を敷き込んで雑草の繁殖を抑えると同時に、その下を腐葉土化させて無農薬で栽培できるようにするやり方(マルチング)も、渡辺さんの教えです。

菜の花クラブの会合への参加者はこれまで延べ26人(女性18人、男性8人)。花壇の自主管理を通して互いの交流を深め、公園をさらに居心地いいものにしていくパワーにつなげたいものです。 菜の花クラブ 茂木

## 7月18日、オープニングイベント開催!

菜の花クラブでは7月18日、花壇のオープニングイベントを開催します。6月末現在で開催時間や詳しい企画内容などはまだ検討中ですが、花壇に植えるハーブ類や、セイヨウツキミソウ、ムラサキツククサなどの移植作業を参加者のみなさんと一緒に楽しんだり、草花の苗などを販売する「花市」を開いたり、ガーデニング好きの方にはもちろん、そうでない方にも、魅力あるイベントにする予定です。場所は言うまでもなく「打瀬2丁目公園」。新しい公園の見物が見えたら、足を運んでみませんか。詳細は追ってお知らせいたします。



幕張ベイタウン 菜の花クラブ 花ごよみ											
1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
セイヨウツキミソウ、紫ツククサ						紫ツククサは咲いた後に刈り込み、春と秋に咲かせる。					
オオキンケイギク、ダイジーその他											
ナノハナ			ナノハナは結実後刈り込み次の年用にタネを取る。						ナノハナ		
花ダイコン				ひまわり				花ダイコン			
セイヨウツキミソウ、紫ツククサ						この2種類は宿根草なので植えたままでよい。					
16番街よりのブロックはハーブ園(西洋ねぎ、カモミール、ミント等)とする。他に植えたい花:ハウセンカ、マツバギク											

## 自治会連合会（こむこむ）第2期総会開催！



去る6月13日（日）15時より、6番街集会室において、ベイタウン自治会連合会の第2期総会が開催されました。当日は、オブザーバー参加の一般の方を含め、延べ28名のベイタウン住民が出席し、第2期活動報告・会計報告、第3期予算案提出、第3期役員改選が行われました。一般参加の方を交えた質疑では、ベイタウンの街作りのコンセプトにまで踏み込んだ議論も行われ、これまで以上に活発な総会となりました。

以下では、本総会で選任された新役員の方々のご挨拶を紹介しします。

### みなさん こんにちは。

この度、幕張ベイタウン自治会連合会（通称：こむこむ）第3期の会長を仰せつかりましたパティオス5番街の田村でございます。会長就任にあたりまして、ベイタウンニュースの紙面をお借りしてみなさまに一言ご挨拶申し上げたいと思います。

「こむこむ」が結成されて早くも3年目入りましたが、その間「こむこむ」の設立に努力された大武さん、「こむこむ」の定着に努力された吉識さんに続いて、はたして私がどこまで努め上げることができるか、私自身まことに緊張と不安を感じているのが実情です。しかし、一度引き受けた以上は精一杯努力したいと思います。3年目を迎えた今年の活動の方向ですが、基本的にはこれまでの先輩諸氏が敷かれた路線を踏襲させていただくつもりです。一方で、今年は新たに次の3つの点を活動の軸としてこの1年間を過ごそうと考えております。

その一つは広報活動の充実です。私は昨年1年間、「こむこむ」の広報という立場でベイタウンニュース等を通じて「こむこむ」の活動内容をみなさんにお伝えしようとしたのですが、私の努力が足りなかったためか、みなさんから「こむこむっていったい何やっているの?」という質問をよくいただきました。今年は「こむこむ」の活動をより一層オープンにすると共に、みなさんとの「情報の共有化」というキーワードの基で、マルチメディア研究会のご協力もいただき、「こむこむ」の活動をみなさんにお伝えするよう努力いたします。

二つ目はまだ「こむこむ」に参加されていない番街へのお誘いです。「こむこむ」はみなさんのご意見を基に活動の方向を決めております。できれば全てのみなさんのご意見を聞かせていただきたいのですがそれには限界があり、基本的には「こむこむ」に参加されている各番街の代表の方のご意見が中心となっています。今後は、より多くの方々のご意見を聞かせていただくためにも、より多くの番街が参加されるようお誘いするつもりです。

三つ目はコミュニティコアの立ち上げです。企業庁によりますと、平成13年度コミュニティコア供用開始のためには今年度中に設計を固めなければならないそうです。みなさんのご要望を極力取り入れたコミュニティコアの玉成に向けて、企業庁と協議を行うつもりです。

ベイタウンはこれからしばらく毎年約500世帯ずつのペースで大きくなっていきます。そしてベイタウンの成長に従って、この街を取り囲む環境も変化していくものと考えられます。「こむこむ」としてはベイタウンまつりの実施、交通問題対策等の既存路線を踏襲しつつ、変化するベイタウンの環境に柔軟に対応しながら、改善するべき点は改善していくことを考えています。そして、これらを成就するためにはみなさんのご意見、お力添えが必要です。青少年育成委員会の鎌田会長からも、手に手を取ってベイタウンの発展のために協力しましょうとお誘いを受けており、このご期待に対してはぜひとも誠意をもってお応えしようと考えております。

余談ではありますが、私自身は普通の民間企業に勤めるサラリーマンです。海浜幕張の駅には朝は7:30~50分頃に、夜は20:00~23:00頃に出社しております。写真にあるようなほんのちょっぴり太めのサラリーマンを見かけたらぜひお声がけください。最後になりましたが、ベイタウンの今後の発展とみなさんのご健康を祈りつつ「こむこむ」の基本理念を唱えたいと思います。

●環境と人に優しい街ベイタウン ●心ふれあう文化の街ベイタウン ●気品ある美しい街ベイタウン

副会長：砂原正行



人の絆を大切にしながら楽しく明るく活動し、ベイタウンの住み心地を味わいたい。

副会長：佐古茂人



縁あって連合会の副会長を努めさせていただきます。ベイタウンは素敵な街、でも町並みだけでなく生活も素敵であって欲しい。そのために微力ながら頑張ります。よろしくご声援のほどお願いします。ついでに地元のチーム、マリーンズ頑張れ！

広報：松村守康



今までは情報公開を迫る立場からばかり物を言ってきましたが、気がつけば今度は情報公開を求められる立場になっていました。とたんに歯切れが悪くなったと言われたいやう気をつけます。

書記：荒木裕治



自治会連合会に、今年度、初めて参加いたします3番街の荒木です。有言実行で、田村会長を強力にアシストし、楽しく、秩序ある街づくりをめざします。よろしくお願い致します。

会計：米沢衆二



あたり前のことを、あたり前に処理して、「銀行」のイメージを回復します！

監事：吉識渉



前期多くの人の協力を得て会長職を楽しくやらせてもらいました。今期は番街持ち回りの監事として連合会運営に係らせて頂きます。街作りには住民同士のコミュニケーションが不可欠、連合会がその中核として機能していくようサポートしていきたいと思ひます。

## 恒例 プールの開放と夏休みラジオ体操！！ 今年もやります

4 番街 鎌田 繁

### プールの開放

打瀬小学校のプールが今年も「親子開放」されます。

昨年に続いての開放ですが、今年はずっとたくさんの人に利用していただけるように考えられています。屋上にある素晴らしいプールで子どもさんといっしょに水遊びを楽しんでみませんか。

学校を通じて配られる申込書によって登録・申し込みをして下さい。

### 夏休みラジオ体操

今年で5年目です。すっかり街に溶け込みました。出勤前のお父さんや、ジョギング途中の方々など、大人の参加も増えております。そろそろNHKの巡回ラジオ体操に取り入れてもらえるといいですね。

今年は、7月21日～31日と8月21日～31日（日曜日を除く）の19回です。

朝6時30分から小学校の校庭で行われます。

すがすがしい空気をたくさん吸って、1日の好スタートにして下さい。

本誌第17号でお知らせしましたように、今年からラジオ体操会からはごほうびが出ません。各ご家庭で、早起きして参加したお子さんを褒めてやって下さい。

## 盆おどりについて

青少年育成委員会

### ベイトウン夏祭り 7月23日午後6時～9時

梅雨があけるとあの暑い夏がやってくる。子供たちにとって楽しい長い夏休みが始まる。夏祭りのシーズン到来！各番街ではそれぞれ趣向をこらした計画がすすんでいるようです。恒例の商店街夏祭りが7月23日（金）に催されます。ベイトウンプロムナードを中心に屋台が並びます。

焼そば・綿あめ・金魚すくい・ヨーヨー釣り・かき氷・ラムネ・生ビールなど

その夏祭りに、今年は盆おどりを加えたいと青少年育成委員会が準備を始めています。場所・時間・騒音など実行までにはいくつかの問題があり、各方面と調整がつづいています。

夏の夕方、ユカタ姿でそぞろ歩きも又、ベイトウンの彩りのひとつになるのではないのでしょうか。

### 青少年育成委員会での話

「盆おどりって何？」「エッ！踊ったことないの？」「知らないもの」「太鼓打ったりするアレですよ」

盆踊りを知らない人がいるという事に驚く人もいて様々

です。

日本の夏の風物（だったとするのかな？）盆おどり…小学校の校庭から聞こえてくる太鼓の音、老若男女がいきり交じってヤグラを中心に輪になって踊る。ヤグラの周囲には提灯がいくつもとりつけられて、ぼんやりと人々の顔を照らし出す…。

こんな光景は思い出の中のひとこまになってしまうのかしら？

騒音の問題があるしね。一晩だけ、短時間だけなら。日本の伝統を21世紀にもつなげたいね。太鼓のリズムって犬も喜ぶんだってテレビで紹介してた。太鼓の音って何か人の心を揺さぶるよね。それじゃ今年ちょっとやってみようじゃない！

### ちょっとお耳を

盆おどりについて辞書をひいてみました。盂蘭盆の夜に音頭・歌に合わせて多人数が輪になっておどる踊り。本来は迎える先祖の霊を慰めるためのもの。

盂蘭盆（うらぼん）：陰暦7月15日に祖先の冥福を祈るために行う仏事。

### 企業庁だより

平成11年度前期の主な公共施設整備工事の予定

(1) 打瀬北通り歩道工事（SH-1、H-1 街区に接する区間）

●工事期間：平成11年6月4日～平成11年8月

20日

●施行者：(株)大林組、鹿島建設(株)

7月中旬から現地の工事に着手します。

(2) 公園大通り歩道工事（SH-1 街区に接する区間）

●工事期間：平成11年6月18日～平成11年8月

20日

●施行者：日枝建設(株)、総電建(株)

7月中旬から現地の工事に着手します。

工事期間中は、仮歩道などを工夫しますが、なにかとご不便をおかけすることもあるかと思っておりますので、よろしくご協力いただくようお願いいたします。

# ウタスポ再発見

ウタスポのウタは打瀬のウタ。そしてスポはもちろんスポーツ。ウタスポというネーミングには、このイベントを小学校の運動会にとどまらず、打瀬＝ベイタウンの地域スポーツ大会にしたいという心意気を感じられる。



**昔**の日本各地の運動会は正に地域大運動会でした。1つしかない町のグラウンドに幼稚園から中学校、そして婦人会や青年団までが参加して、楽しい1日を過ごしたものでした。そして、フィナーレはいつも部落対抗リレー。漁師町からは漁師のオッサンが、農村からは農家のオジサンがねじりハチマキで部落の榮譽を競って走りました。

**今**ではこんな風景は都市部ではほとんど見ることはできません。ウタスポはこの昔版の町内大運動会を、みごとにベイタウンという現代の住宅都市によみがえらせました。しかも昔の運動会が企画と運営のほとんどを学校で行い、運動会を地域に「開放」するだけというスタイルから一歩踏みだし、運動会を学校と地域と児童の三者で作上げ、地域と「交流」というイベントにしてしまったのです。このウタスポも今年で5回目。当日は誰が先生か地域の人かわからないと言われるほど地域と学校が密着したイベントとして、すっかりベイタウンの初夏の風物詩になったようです。

松村

## 三浦先生とのインタビューから

ウタスポは打瀬小学校が開校した最初の年に地域交流のスポーツ大会として誕生しました。これは、入居が始まったばかりのベイタウンの街で、学校体育の発表の場という従来型の運動会ではなく、地域交流型のスポーツ大会を開くことにより、住民コミュニティの形成に寄与したい、つまり「学校を核とした街作り」の考えがあったからでした。

ウタスポは年間の3大フレンド活動（ウタスポ、フレンド遠足、フレンドフェスタ）の中で最初に行われるイベントです。ウタスポを通じて子供たちは同じ番街の仲間達との「親睦・団結」を深めます。普通、秋に行われる運動会を5月に行うのは、「親睦・団結」を最初に行いたいという願いがあるからです。

## 父兄の方とのインタビューから

打瀬の会（打瀬小学校保護者の会）では全体で40人の保護者（行事委員会）が、種目、応援、広報、参加者募集の4グループに分かれてウタスポの準備をしました。担当グループ毎に先生と子供たちと保護者が分かれ、精力的に取り組み、三者でひとつのものを作り上げたという充実感があります。

ウタスポが地域と学校と子供たちとで作上げるイベントだということは、4月末に準備に取り組んだとき、担当の三浦先生から説明していただきました。最初はなぜ小学校の運動会に保護者がこれほど時間を割かなければいけないのかという疑問もありましたが、先生に説明いただいたことでウタスポに対する認識が変わり、より積極的になったと思います。

## ウタスポを無事におえて

ぼくは、ウタスポ実行委員長という大きな仕事を無事におえ、とても安心しています。自分自身の責任がはたせたという大きな自信が付きました。そして大勢の前で堂々と話せるときょうも付きました。ぼくは、4年生の12月に、千葉県ガンセンターで、ガン患者さんの前で、チェロを弾きました。その時から、自分自身が変わったと思いました。人前で話をしたり、人前で恥ずかしがったりすることがなくなりました。ウタスポ実行委員長の仕事をやったことで、自分自身にプラスになったし、ときょうが付きました。そして、大ケガがなくすごせたことがとてもよかったです。ぼくは、今年で卒業しますが、来年のウタスポも地域の方々と協力をしあって素晴らしいウタスポになればなあ、と思っています。

6年 小島 幸法





## 老人社会を豊かに生きる パート2

### 「介護保険と千葉の施設」

日時 / 7月24日(土) 13:00 ~ 15:00

場所 / ミラリオ4番館集会所

◆[ひまわり会]7月定例会で、いろいろ話題になっている介護保険の問題と千葉の施設について、千葉市美浜福祉事務所介護保険室の方のお話を聞くことにしました。入場無料です。一般の方や若い方もお気軽にどうぞご参加ください。

◆問い合わせ先: 3番街601号 林 (TEL211-0105)

## 今年で4年目を迎えるバドミントンのサークルです。～打瀬バドミントンクラブ

メンバーは30名。10代から60代まで、初心者・経験者と幅広いメンバー構成です。4年前に始めたときは、ラケットを手にしたことがなかったメンバーが、今では気持ちよい汗を流して試合を楽しんでいます。運動不足、ストレス解消に効果抜群。この機会に会いしてみませんか。

活動日時: 毎週土曜日 19:00 ~ 21:00

活動場所: 打瀬中学校アリーナ

代表: 6番街 落合 清 (TEL211-0137)

問い合わせ先: 4番街 和波牧子 (TEL211-0197)

## 幕張ベイタウン・婦人バスケサークル「フレンズ」

メンバー数19人。学生から四十代まで、初心者から経験者まで、様々な人がバスケを楽しんでいます。まずは体育館を覗きに来てください。

活動日時: (基本的に) 第一・三金曜日 19:00-21:00

活動場所: 打瀬中学校 体育館一階

代表者: ミラリオ・波木理恵子 / TEL/FAX 212-5157

問い合わせ先: 波木由起子 (TEL/FAX 284-2044)

先日(6/1PM5:00過ぎ頃)公園付近で、自転車に乗った50代前後の男性が、やはり自転車に乗った主婦とすれちがった際、ズボンに自転車が当たったとか、いきなり大声で騒ぎだし、「こんなに汚しやがって、どうしてくれるんだ!! バカヤロー!!」と怒鳴りちらし、主婦が「ごめんなさい」と謝っているにもかかわらず、「謝ってすむと思っているのか」「ただで済むと思っただけなのか」と、それはすごい勢いで、結局クリーニング代を主婦からまきあげ、その後男は何食わぬ顔をして、リンコスで買い物をしていました。何気なく見たらズボンなど汚れている様子はありませんでした。

以前にもこの男性が中学生か高校生くらいの男の子に、すごい勢いでいちゃもんをつけているのを公園内で見かけました。この時も自転車同士で、男の子がその場を去ろうとすると、追いかけて行って大声で何か文句を言っていました。もしかしたら、この男性は自分より弱者と思われる人を見つけては、このようなこと(当たり屋みたいなこと)をしているのではないかと思います。この男性も、主婦も男の子もたぶんベイタウンの住人だと思います。(あくまで推測です。編集部・注)

同じベイタウン内に住む者同士の間に、こんなひどいことがあって良いものなのでしょうか。とにかく、やたらに大声で怒鳴り散らす、とんでもない、レベルの低い男です。今後、このようなことが起こらないように、ペンをとりました。5:00過ぎ頃は、買い物の主婦やパート帰りの主婦、下校途中の学生の多い時間帯です。何か良い対策はないでしょうか。

## 編

■今から7年前。新浦安から神戸に引っ越した春…商店街のアーケードのあちこちにツバメの巣を見つけ(六甲山や、海が近いのでツバメが来るんだなあ!!)と感動し、それから毎年ツバメの子の成長を楽しみに見ていました。そして、こちらに引っ越してきて丁度1年。去年は気が付かなかったのでしょうか…ベイタウンのあちこちでも、今、ツバメが巣をつくっています。巣の在り処は、街の子供たちが知っているかもしれません。教えてもらったり、一緒に捜してみるのがいいかもしれませんね。

記者: ミラリオ浜田 貴代子 (atmark@pop01.odn.ne.jp)

■久しぶりに梅雨らしい雨がふりました。しばらく日照りがつづいたので、せっかく植えたヒマワリロードのヒマワリやキバナコスモスが枯れないかと心配でしたが、これからはぐんぐんと伸びるでしょう。今までは雨が降るといってたのですが、勝手なもので、今では雨の翌日にはヒマワリがどのくらい伸びたかと思いにいっています。梅雨が植物にはなくてはならないことを「体感」しているこの頃です。

工場長: # 10-612 号松村 (T & F211-6853/m-matz@mxq.meshnet.or.jp)

■こんな世の中ですので、一生懸命仕事に取り組んでいる人と出会うとうれしくなります。最近では、ベイタウンを走る京成バスの眼鏡をかけた運転手さん。この方の運転だと揺れないし、あいさつも気持ちよく、すぐわかります。もう一人、セントラルパークの工事現場の出入り口の警備のおじさん(失礼!!)。いつもリンコスに行くときに笑顔で「安全ですよ」と合図を送ってくれます。

「このほかに、こんな素敵なおじさんがいるよ!」と思いついた後方、コンビニとリンコスに設置してあるコミュニティ箱にお手紙ください。

タウンスケッチ記者: # 3-310 号佐藤剛子 (T & F211-0090)

■道端に花があるのはいいものです。少し前だと、セントラルパークの工事をしている街区。春になると、色とりどりの花が通り際を飾っていました。いまなら、5番街の向かいの駐車場の一角とか、4番街の向かいの空き地の片隅でしょうか。打瀬2丁目公園の花壇は園内を横切る通路にできます。16番街方面と駅方向との間の行き来に多くの人々が日常ここを通るようになれば、と思います。記者: #7-301 茂木俊輔 (T&F211-1066/m38032@pp.ij4u.or.jp)

■エー——ッ!! なんてボクが会長に??? もっとふさわしい人がいっぱいいるのに。最初はお断りしたのですが結局「こむこむ」の会長を1年間務めることになってしまいました。ということでベイタウンニュースの編集委員はしばらくお休みさせていただきます。1年間お付き合いくださいましてありがとうございました。みなさんさようなら。「こむこむ」の方にもご声援をお願いします。

# 5-205 田村伸彦 (T&F211-0095/tamu@mes.co.jp)

■早いもので、自治会連合会(こむこむ)が3回目の総会を開催しました。7000人もの住民を抱えるベイタウンで、住民全員に開放された総会への参加者がたったの28名とは…。それだけ「こむこむ」への信任が厚いのか、広報活動が足りないのか、それとも無関心なだけなのか。ちょっと拍子抜けした1日でした。

編集: # 1-210 号板東司 (T & F211-0289/tbando@dp.u-netsurf.ne.jp)

きのう(6・20)街の中を散歩していたら、かるがもが一匹東富士見通りの道路脇をうろうろしながら歩いていました。近くに水たまりや茂みのあるような所ではなく、迷ったのかも思っているかと向こうもこちらに気が付いたらしく、番街脇の路地の方へすすたと歩いて行き、路地の脇の植込みの中に入って行きました。覗いてみると、なんと中にはかるがもの小さいのが…。ベイタウンは野良猫も少ないので、こんな町中でも子育てができるんですね。そのうちあちこちの茂みで、かるがもの引っ越しが始まるでしょう。